

理念

教育に変革を、子どもたちに生きる力を。

世の中には、学力や所得、地域の格差などによって十分な教育を受けることができない子どもたちがいます。私たちはそうした子どもたちにも、ひとりひとりに合った新しい学習体験を届けます。この学習体験を通じて、子どもたちは、「大人になっても役に立つ真の学力」と「努力をすれば結果が出るという自信」を身につけることができます。私たちはこれらを実現するために、新しい学びの形を、学校や塾、その他の教育機関と共に築いていきます。

概要

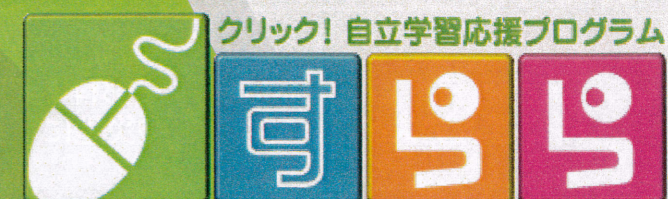
すらは 2007 年に研究がスタートし、英語・国語・数学の各分野における著名講師や e ラーニング研究で技術を持つ大学教授などのプロジェクトにより開発を行っている、ゲーミフィケーションを応用した「対話型アニメーション教材」です。従来の映像授業型 e ラーニングや問題集型 e ラーニングとは一線を画す商品として全国で急速に採用され、2012 年には e ラーニングアワードフォーラムにて、教育部門最高峰の「日本 e-Learning 大賞 文部科学大臣賞」を受賞しました。

株式会社すらネットは、上記すら、及びすら関連商品の研究・企画・開発と販売、すらを活用した学校・学習塾向けのコンサルティングを行っている会社です。

会社名	株式会社すらネット（英文名 SuRaLa Net Co.,Ltd.）
設立日	2008（平成 20）年 8 月 29 日
所在地	【本社】 東京都千代田区内神田 1 丁目 7 番 8 号 大手町佐野ビル 5 階 【京都ベース】 京都府京都市下京区中堂寺南町 134 番地 京都リサーチパーク ASTEM8 階 8D14
資本金	13,795 万円
代表取締役	湯野川 孝彦

代表の湯野川孝彦は、2015 年 10 月より政府の「教育再生実行会議」の有識者委員に就任しております。

会社案内



事業

リアルイベントの企画と実施

「すらら」を使って学習をする生徒に向けて、オンライン上で仲間と競い合うことができる「すららカップ」や、アクティブ・ラーニングを行う「ソーシャルラーニング」などのイベントを企画・運営しています。

学習塾への導入

「すらら」を使った低コスト・高パフォーマンスの学習塾経営を提案し、コンサルティングを行っています。
既存の学習塾への導入はもちろん、「すらら」をメイン教材とした学習塾の独立開業もサポートしています。

海外への展開

新興国を中心に、現地で生活する日本人や現地の子どもたちに、「すらら」を使った学習塾を展開しています。



対話型 e ラーニング教材「すらら」の開発

学力が低い生徒や学校で習っていない単元でも、自分でゼロから理解しながら学習を進めることができる教材をコンセプトに、キャラクターと対話をしながらスモールステップで学習できる e ラーニングを開発しています。

また、すららの LMS に他社とのコラボレーションによるコンテンツを搭載し、プラットフォーム化を図っています。



600 校を突破

(2016 年 1 月現在)

生徒数 32,000 名以上

(2016 年 1 月現在)

自宅学習の支援

自宅で学習をする生徒に向けて、「すらら」を使って自立的・効率的に学習を進めるプログラムを提案しています。

学校への導入

低学力化や生徒数減など、学校が抱える問題を解決すべく、「すらら」を用いたソリューションを提案し、コンサルティングを行っています。
生徒募集や成績向上、教務の効率化において様々な成果を挙げています。



80 校を突破

(2016 年 1 月現在)

事業展開の軌跡

~2010 年

- ・すらら中学生版リリース
- ・すらら高校生版リリース
- ・グロービスキャピタルパートナーズから投資を受ける

2011 年

- ・「ランキング」機能を追加
- ・「テスト」機能を追加
- ・共同研究プロジェクト「SuRaLabo」開設

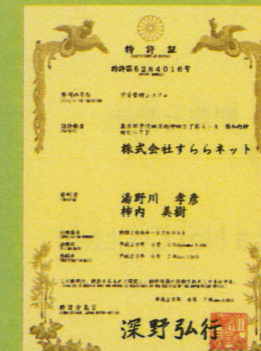
2012 年

- ・教科別体系図「学力 Up ナビ」の提供開始
- ・「第 9 回 日本 e-Learning 大賞 文部科学大臣賞」を受賞
- ・NPO 法人アスイクと提携し、被災地に「すらら」を提供



2013 年

- ・「everyday TOEIC®TEST」400 点コースリリース
- ・「ラーニング・デザイナー」機能を追加
- ・「応援メッセージ」機能を追加
- ・「everyday TOEIC®TEST」500 点コースリリース
- ・「シークレット・イベント」機能を追加
- ・京都市ベンチャー企業目利き委員会で A ランク企業に認定
- ・「アダプティヴラーニング」機能で特許取得
- ・すららを用いたビッグデータ分析研究プロジェクトを開始
- ・「第 10 回日本パートナーシップ大賞優秀賞」を受賞
- ・ベネッセホールディングスと業務資本提携



2014 年

- ・「everyday TOEIC®TEST」600 点コースリリース
- ・スリランカで教育格差是正プロジェクトを始動
- ・NTT ドコモベンチャーズと業務資本提携
- ・直営校を開校

2015 年

- ・すらら小学校高学年版リリース
- ・すららがタブレットに対応
- ・「すららソーシャルラーニング」開催
- ・国立天竜病院の院内学級において「すらら」の利用開始
- ・追手門学院大手前中・高等学校、NTT、NTT 西日本、NTT ラーニングシステムズとのクラウド型学習システムを活用した協働・個別学習の連携による新たな学びの実現可能性を検証する共同トライアルを実施

学習塾での活用事例

**Point 4 講師数を抑えて少ない生徒数でも利益を出すことのできる「低コスト」経営の事例
先生ひとりで生徒8~10名の個別指導ができます**

石川県のM塾は、開校以来個別指導形態の塾を運営していました。開校当初は生徒数も順調に伸ばし2校舎目もオープンしたのですが、ここ2,3年、講師確保や育成の問題が表面化し、個別指導の教務品質の維持が課題となり、大手個別チェーンに生徒を奪われる傾向にありました。

そこで、2年前から塾にパソコンを5台設置し、「すらら+講師2名」で最大15名までの生徒を指導する体制を作りました。その結果、教務の品質は維持しながらも実質1対8~10程度の個別指導ができるようになってきました。現在は生徒数もピーク時の水準まで回復してきました。

アルバイト講師でも高校生を1対10で指導できます

滋賀県のP塾は、もともと中学生までの塾でしたが、卒業生の通塾ニーズの高まりから、個別指導の高校コースを数年前に開講しました。しかし、人数が増えるにつれて、個別指導スタイルでは、人材の確保や教務品質の維持が難しい状況になっていました。

しかし、「すらら」を導入することで、教務品質を維持しながら、1対8~10の個別指導ができるようになりました。さらに授業、演習、採点を「すらら」に任せ、講師はフォローに回ることで、アルバイト講師でも指導ができるようになったのです。



**2012年度 日本e-Learning大賞
文部科学大臣賞受賞**



クリック! 自立学習応援プログラム



**これから勝ち残る学習塾を運営するには?
次世代型個別指導塾を実現する e-learning システム「すらら」**

**「すらら」を導入した
先生方の声**



Voice from Teacher

あんなに家で勉強しなかった生徒が、自宅学習をするようになりました。すららなら、いつやったのかまでわかるので、必ず宿題は通塾日の前日までに組みませるようにしています。

すららを導入し、授業の時間が非常に楽になりました。教えて出題して採点して集計までやってくれるのが素晴らしいですね。生徒の成績が上がったのはもちろん、空いた時間を保護者対応に使うことができ、一石二鳥ですね。

「高校生に合うのかな?」と最初は思っていたのですが、むしろ高校生がしっかりと取り組んでくれています。間違えた時、すららが自動的に判断してつますいた中学範囲まで「戻る」のも気に入っています。

人が教えていたときは、講師によって教え方がバラバラで、人件費も高いというのが悩んでました。すららを使い始めて、教務品質が安定し、講師が教える時間をすららで代用することで、人件費も下がっています。



先生1人で生徒10人の個別指導

低学力層の基礎学力を底上げ! 偏差値40台でも対応可能

「わからなくて宿題ができなかった」という言い訳はさせません。



お問い合わせ/資料請求/無料ID発行は
【すららカスタマーセンター】まで

0120-441-370

FAX. 03-5283-5159
受付時間 月~金 10:00~19:00 (平日のみ営業)

インターネットからもお問い合わせ、資料請求いただけます ⇒ <http://jukusurala.jp/>

株式会社すららネット 〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目7番8号 大手町佐野ビル5階

「少子化による生徒数の減少」「デフレによる月謝単価の下落」「通塾率の伸び悩み」 このような時代の中、これから勝ち残る学習塾を運営するために必要な4つのポイント



POINT 1 生徒一人ひとりの状況に応じた「次世代型個別指導」

生徒一人ひとりの状況に応じた真の個別対応ができる塾こそ、これから勝ち残る個別指導塾です。

真の個別対応ができる塾とは下記4点を満たす塾です。

- 学校の授業で理解できなかった部分を子どものペースに合わせて、わかりやすく一から教え直し「わかった!」という感動を与えられる塾
- 子どもの理解度や実力にあった問題を解かせて「できた!」という自信を持たせることができる塾
- 過去につまずいて理解できなかった部分を見つけ出し、遡って教え直してくれる塾
- 上記の過程を、毎日・毎週保護者に詳細報告し、保護者に安心を与えられる塾

「すらら」の機能を使えば、生徒一人ひとりの学力や理解度、理解のペースに応じた「真の個別対応」をすることができ、密なコミュニケーションで保護者の安心と信頼を得られる次世代型個別指導塾が実現できます。

POINT 2 学校の授業を復習にする「予習型学習」

学校の授業を十分に理解できていない生徒は、勉強への自信や意欲が持てないので、塾で復習をしてもなかなか効果がでない傾向があります。学校の授業より先に、塾で「わかる」「できる」ようにすることが理想です。「予習型学習」をすることで、学校の授業中に自信を持って挙手し、積極的に答えることができるようになれば、学校生活はより楽しくなります。学校の授業を受けていなくてももしっかりわかる強力なレクチャー機能が搭載された「すらら」を活用することで、無理なく予習型の生徒を増やしていくことができます。



理想的な学習の流れ

POINT 3 「家庭学習」を含めた学習時間確保による成績向上

「成績向上」という結果を出すためにもっとも必要なことは、総学習時間を増やすことです。総学習時間を増やすためには、塾内での学習だけでなく、家庭学習の時間を増やす必要があります。低学力の生徒でも、絶対的な学習量を飛躍的に増やすことができれば、成績は確実に上がります。「すらら」には、懇切丁寧で分かりやすい超スモールステップのレクチャー機能が付いているため、「先生がついていないのでわからない」ということもなく、自分一人で家庭学習をすることができます。

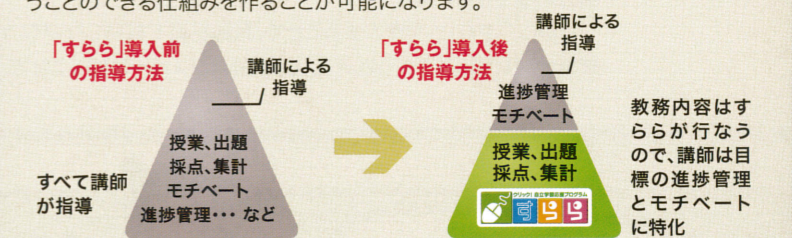


POINT 4 講師数を抑えて少ない生徒数でも利益を出すことのできる「低コスト」経営

新規の生徒獲得が難しく、既存生徒の受講単価アップも困難な現在の経営環境下で利益を出すためには、コストを抑えることが大切です。

講師人件費を抑えて対応できる生徒数を増やす

従来の個別指導では、授業、出題、採点、集計などの教務を全て講師が行わないといけないため、講師1人で2~3名ほどの生徒対応が限界でした。「すらら」を活用すれば、教務の大半は「すらら」が行ないますので、講師は生徒の目標管理やモチベートに集中できます。そのため、講師ひとりで生徒8~15名の個別指導を行なうことのできる仕組みを作ることが可能になります。



中学3年生の退塾を防ぎ生徒数を確保する

小中学生しか対応していない学習塾においては、中学3年生の卒業と共に大きく生徒は減少してしまいます。とはいえ、高校生コースの新設・強化を行なうのは、高校生分野の指導ができる講師の安定確保や教務品質の問題があり、容易ではありません。「すらら」を活用すれば、既存の講師陣で高校生指導コースの新設・強化をすることができます。

学習塾での活用事例

Point 1 生徒一人ひとりの状況に応じた「次世代型個別指導」の事例 真の個別指導が実現できます

岩手県のH塾がある町は、人口は約1万5千人で中学校は1校しかないのに、学習塾は5校という激戦区です。生き残りのためには、他塾との圧倒的な差別化を図る必要がありました。

そのために、H塾では「すらら」を導入し、どの講師が教えても、生徒ごとにぴったりの個別指導が実現できる仕組みを作り上げました。「すらら」には出題、採点、過去の弱点発見、成績管理まで任せられるので、講師の仕事は、教えることではなく、個々の生徒の状況把握や、生徒のモチベーション管理などがメインになっています。また、「すらら」で管理する生徒の学習状況を保護者にタイムリーに報告できるので、本来の意味での個別対応をしてくれる面倒見のいい塾として、他塾との差別化に成功し地域の信頼を勝ち得ています。

学習塾での活用事例

Point 3 「家庭学習」を含めた学習時間確保による成績向上の事例 塾生の家庭学習時間アップに使えます

京都府のI塾は、地元で35年続いている塾ですが、近隣に大手塾が進出し、学力の高い生徒を囲い込んだことにより、家庭学習の習慣のない生徒が多く集まるようになっていました。すると、それまでの家庭学習を実施しないというスタイルでは、成績が上がらず、塾の生徒数も数年前から少しずつ減少していました。

そこで、2年前から、これまでのスタイルを変え、宿題として「すらら」に取り組みさせ、その後塾ではワークの演習をさせるという形式にしました。その結果、中1生の家庭学習時間が10倍近くになり、評定平均が年間で2以上アップする生徒が続出しました。また、採点や管理の手間も省けるので、塾長はより塾での教務に集中できるようになりました。

通塾回数を減らした在宅指導コースが作れます

岡山県のR塾は、塾からの距離が遠い生徒や、習い事で忙しく塾に毎週通うことができない生徒に、「すらら」を活用した在宅コースを提供しています。

中1生のA君は、習い事の空手、習字、そして集合塾での週3回の塾通いの合間に、「すらら」で毎日学習しています。スキマ時間を有効活用できる、と評判は上々です。また、「すらら」の管理画面を使えば、在宅コースの生徒の状況も細かく把握できるので、メールや電話による週次での手厚いフォローをし、生徒や保護者にも満足いただいています。

学習塾での活用事例

Point 2 学校の授業を復習にする「予習型学習」の事例 生徒に自信とわかる喜びを持たせる予習型学習が実現できます

京都府のI塾は、学校の授業で習う前に、必ず、すららで予習をさせるようにしています。ある生徒は、小学校の卒業前から、「すらら」に取り組みはじめ、どんどん先取りで学習を進めていました。中1の1学期のある日、学校の授業で、先生がまだ教えていない単元の質問を生徒にしました。クラスの誰も答えられなかったのですが、その生徒だけが見事に質問に答えられました。

その後、その生徒はクラスでトップの成績になりました。しかも「すららはわかりやすいで!」と言ってくれたので、クチコミで中一生の新規入塾が対前年比233%になりました。

すらら導入校一覧

函館白百合学園中学校・高等学校(北海道)	至学館高等学校(愛知県)
北星学園女子中学・高等学校(北海道)	東邦高等学校(愛知県)
新島学園中学校・高等学校(群馬県)	追手門学院大手前中学校・高等学校(大阪府)
東京学館浦安中学校・高等学校(千葉県)	桃山学院中学校・高等学校(大阪府)
聖望学園中学校・高等学校(埼玉県)	広陵高等学校(広島県)
東京立正中学校・高等学校(東京都)	開星中学校・高等学校(島根県)
大妻中野中学校・高等学校(東京都)	九州国際大学附属中学校(福岡県)
わせがく高等学校(東京都)	佐賀龍谷学園 龍谷高等学校・中学校(佐賀県)／等多数

すららの評価

- すらら独自の「つまずき診断システム」は特許登録されています。
- 行動経済学会、国際学会ICERI2012など、国内外の学会において成績向上成果等の論文で取り上げられています。
- 代表の湯野川孝彦は、2015年10月より政府の「教育再生実行会議」の有識者委員に就任しております。



「つまずき診断システム」特許証

主な受賞歴



[2012年]
日本eラーニング大賞
文部科学大臣賞受賞



[2015年]
Japan Venture Awards 2015
中小機構理事長賞受賞



[2016年]
日本ベンチャー大賞
社会課題解決賞受賞

お問い合わせ

株式会社すららネット
101-0047 東京都千代田区内神田1-7-8 大手町佐野ビル5F
<http://surala.jp/school>

すららカスタマーセンター (平日10:00~9:00)
☎ 0120-441-370
FAX 03-5283-5159



<2012年度 日本e-Learning大賞>
文部科学大臣賞受賞



完全オーダーメイドの個別対応を 可能にする革新的なICT教材

アニメ型で楽しく飽きずに学習ができる

個々の学力に応じたアダプティブな学習ができる

定量的な成績向上成果がでている

<学校の「三大課題」を解決>

様々な学力層の
基礎学力
の向上

進学実績
の創出

生徒募集
の向上



ICT導入を成功させる4つのポイント

入学対象人口の減少に伴い、学校の経営は年々厳しさを増すばかりです。入学者数をコンスタントに維持するためには、一過性の販売促進や表面的な差別化に頼るのではなく、「増加する低学力層の底上げ」「進学実績の創出」など、全ての学力層への本質的なニーズにしっかり応え、他校と差別化を図り生徒募集に活かしていく

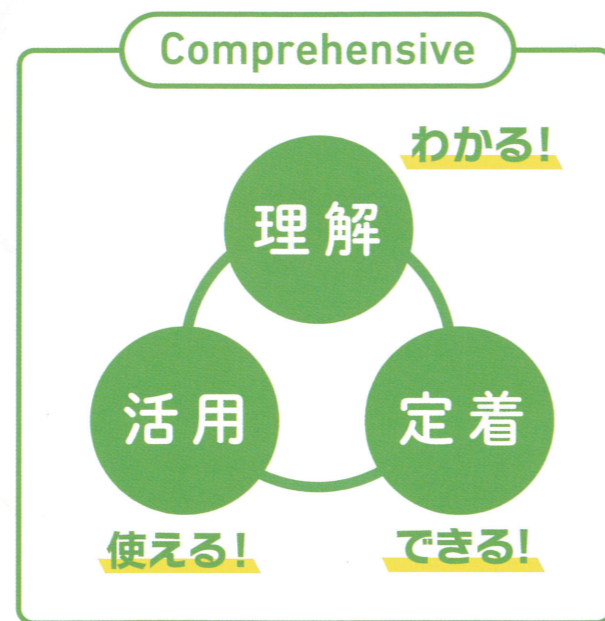
必要があります。こうした「個」への対応を通じた手厚い指導で学力向上をしつつ、教員の負担を下げるために注目をされているのが、ICTの活用です。学力向上に繋がるICTの導入を行うには、大きく4つのポイントあります。この点を押さえておけば、失敗するリスクを大きく減らすことができるということがわかってきております。



ICT導入を成功させるポイント 1

学力が向上する3つの機能を備えた学習コンテンツを利用すること

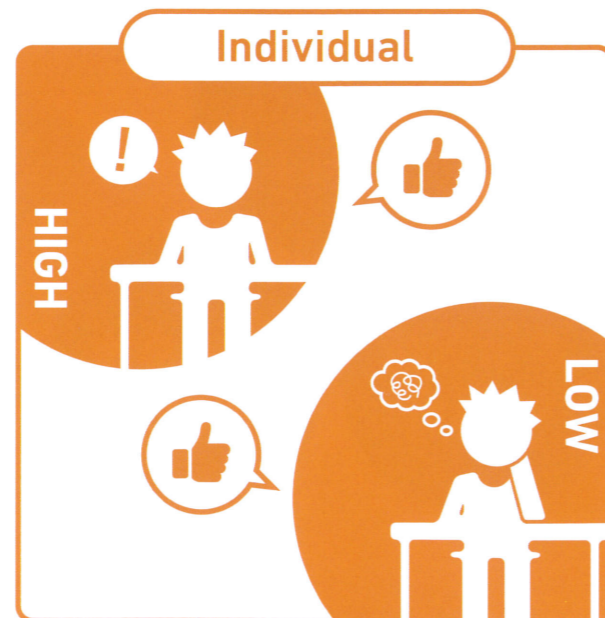
学力を身につけるには、「理解」「定着」「活用」つまり、「わかる」「できる」「使える」というステップが必要となります。ICT教材を選定する際には、これらの機能を十分に備えているかどうか大きなポイントとなります。そのため、従来の「講義動画を配信するタイプの教材」や「ひたすら問題を解いていく演習型の教材」は、「理解」「定着」のどちらかしか対応できないため、実は十分な教材とはいえません。



ICT導入を成功させるポイント 2

個の学力に応じた学びができるコンテンツであること

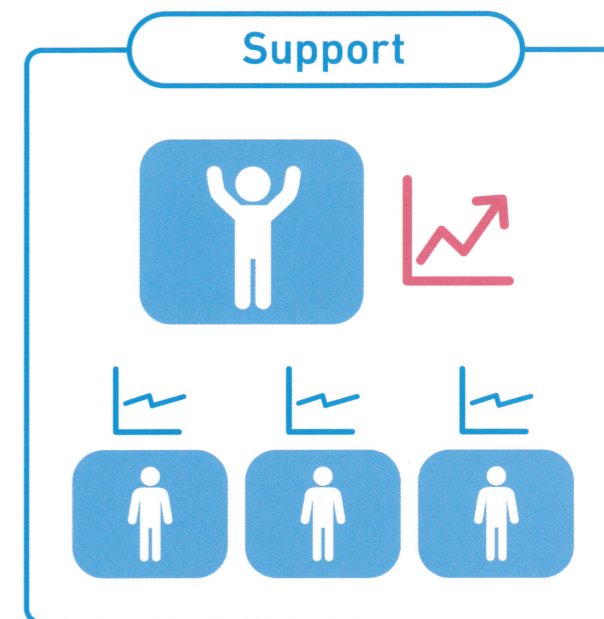
生徒個々の学力に応じた指導ができることも重要な要素です。学力格差はクラス内でも拡大する傾向にあり、従来一定の層に合わせた指導をせざるを得ない授業運営では、学力下位層の生徒にとって難しく困難なものになってしまいます。一方、上位層の生徒にとっては「つまらない」内容となり、進学実績の向上にも繋がりません。よって、生徒個々の理解度に合った「個」に対応する指導を行なえるICT教材を選択しなければなりません。



ICT導入を成功させるポイント 3

生徒の学習状況を手間なく管理・サポートできる機能があること

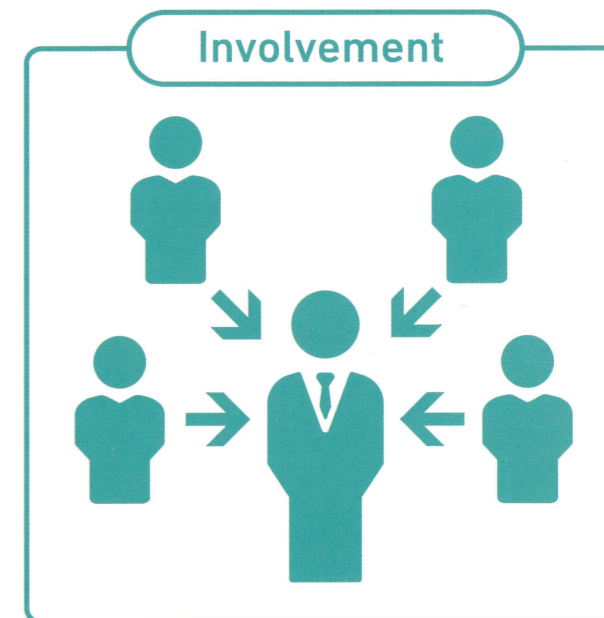
学力を向上させるには、学習の「質」はもちろんのこと、絶対的な学習の「量」を確保することも重要です。しかし、多くの生徒は自分が学習すべき箇所や方法を把握できているわけではなく、完全に独力だけで学習を続けることは困難です。そこで**学習すべき範囲を明示し、生徒個々の学習進捗を確認しサポートする機能を持った教材を選択することが必要となります。**



ICT導入を成功させるポイント 4

多くの教員が関わり、組織的に活用すること

教材の選定だけでなく、**活用目標を決め、そこに多くの教員が関わり組織的に運用することも重要となります。**教員の業務負担は大きいので、新たなことに自発的に取り組むという事は非常にハードルが高いことと思います。そうした中で、一人でも多くの教員を巻き込むには、利用目的や目標を明確にし、教員向けの研修や運用における役割の明確化、学習効果の測定などを細かにやり、校内で発信をし続け、教員の理解を得る活動が必要となります。



eラーニング教材「すらら」の特徴

あらゆる学力層に対応し、生徒個々の学力に合わせた学習を実現する

自学自習を
実現

理解度に応じて授業視聴と演習問題に取り組ませることができる

「すらら」はアニメーションのキャラクターが懇切丁寧に説明するレクチャー機能を備えています。学校の授業が理解できなかった偏差値30台の生徒でも内容を理解できるようにスモールステップで説明します。わからないところは繰り返し受講でき、自分のペースで着実に理解しながら、学習を進めることができます。また授業は一方的ではなく、**随所で先生役のキャラクターが問いかけを行い、問題に答えていくというインタラクティブスタイルなので**、生徒の集中力が途切れず、聞き流して終わりということもありません。さらに、スペルの細かい間違いまでをしっかりとチェックするので、とても実践的です。



例題が多数出題される、対話型の講義

アニメのキャラクターが講義を進行

レクチャーと連動した60,000問を超える十分な量の演習問題を備えています。これらの問題を**生徒の理解度に応じた難易度で自動的に出題できる、難易度コントロール機能があります**。あらゆる学力層にとって簡単すぎず、難しすぎない、力をつけるために最適な問題を解いていくことができます。これにより、学力中・下位層であっても、成功体験を積み重ね、自信を深めながら学力を身につけることができます。

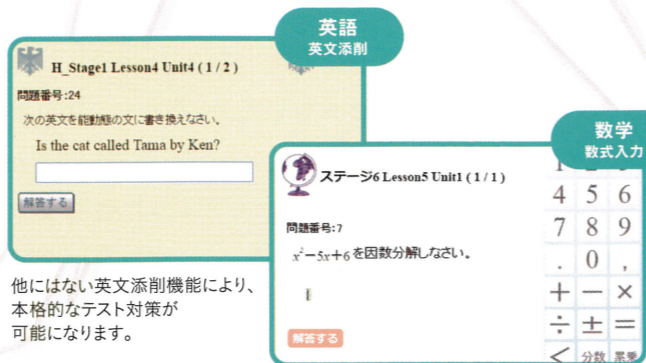


まずは、単語がわからなくても並べ替えて回答できる問題を
出題します。

正解すると、並び替えの問題が英作文になり、難しくなります。英作文はタイピングによる直接入力です。

並び替えの問題が解けたら、次の問題は記述式になるなど、あなたの学力に応じて問題の難易度が自動的に変わります。

また、**豊富な記入式問題がある事も特徴的です**。多くのeラーニングの解答形式は選択式ですが、これだけでは本当に役に立つ学力は身につけません。「すらら」の英語は、「並び替え」、「全文タイピング」、「ディクテーション」など多彩な解答形式で実践的な学力を身につけることができます。数学においても独自の技術で数式を記入できるようになっており、紙に書くような感覚で学習ができる為、より思考を深めながらの学習が可能です。



他にはない英文添削機能により、本格的なテスト対策が可能になります。

オリジナルの数式パレットを使用し、数式の直接入力を行います。

弊社のICT教材「すらら」が多くの学校様に導入されている理由は、前述したようなICT導入に成功するためのポイントを充足しているだけでなく、学力上位層から

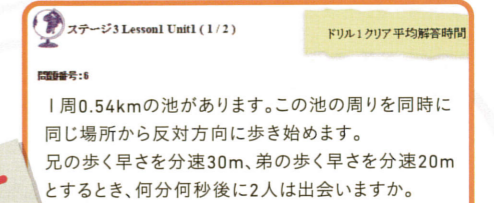
低位層生徒の個々に合わせた完全オーダーメイドの個別対応を可能にする革新的な機能も備えた教材だからです。

指導の
個別化を
実現

個々のつまずきの原因を特定し、学習を進めることができる

ひとつひとつのドリルの解答からつまずきの原因を特定し、そのつまずきの原因まで自動的に戻して学び直させる仕組みがあります。これにより、マンパワーではフォローしきれない個々のつまずきの原因を確実に克服し、学習を進めることができます。

例)一次方程式の問題



- 必要なスキル
- 速さの計算
 - 方程式を立てる
 - 方程式を解く
 - 単位の計算

解答内容から、過去のつまずきを見つけ出します。

学習継続の
サポートを
実現

生徒の学習状況を把握することができる

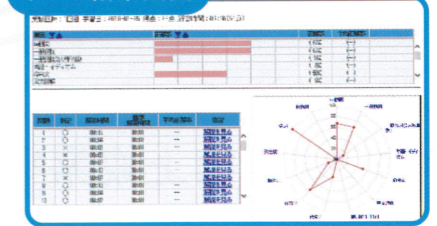
生徒全体や任意のグループの学習状況を一目で簡単に確認できる管理画面があるので、ご多忙な先生でも、生徒が適切に学習を継続できているか、手間なく管理できます。また、学習時間や問題の正答率といった学習データから、個々の生徒を褒め、学習モチベーションを持続させることや、弱点判定されたスキルを確認し、より適切な学習箇所を設定することができます。

学習管理画面

氏名	学習時間	正答率	つまずきポイント	要復習箇所
山田太郎	120分	85%	10	平方根の計算
鈴木花子	90分	70%	15	一次方程式の応用
田中健一	150分	95%	5	二次関数のグラフ

- ✓ 解答時間
- ✓ 正答率
- ✓ 単元ごとの正誤判定
- ✓ つまずきポイント
- ✓ 要復習箇所 など

テスト結果画面



テストを受けると、すぐに結果が確認できます。詳しい解説やつまずいたポイント、単元ごとの正答率や解答時間等がわかりやすく表示されます。

継続的に
成果を出せる
体制作りを
実現

導入後のフォロー体制と豊富な成功ノウハウ

「すらら」の導入担当者は、100校近くの学校様の抱える課題に対する活用提案から打ち合わせ、教員向け研修の実施や目標設定等を行い、効果測定までを学校様と一緒に実施しています。弊社の積み上げた成功ノウハウを用いたサポートにより、多くの学校様に目覚ましい成果創出を頂いています。

「すらら」は現場の先生方のマンパワーでは実現が困難な、学力上位層から下位層まで、生徒個々の学力に合わせた指導をすることが可能です。

それによって、基礎学力の向上や進学実績の創出を実現することができます。

実績 「すらら」だから出せる圧倒的な成果

特進クラスで「すらら」を使った反転授業・アクティブラーニングを実施し、過去5年間で最も高い偏差値を獲得／**広陵高等学校(広島県)**

「すらら」で事前に授業を視聴し、学習内容を個々のペースで一定水準まで理解させ授業に参加させることができる学習型の反転授業を実施しています。

授業内では、従来よりも難易度の高い演習問題を取り扱い、協働学習などのアクティブラーニングを行えます。この取り組みの結果、**4年間(2010年～2013年)の全員の平均偏差値が3ポイント上昇し、過去5年間で最も高い偏差値となりました。**中には、7月から1月にかけて15ポイント以上偏差値をあげた生徒もいました。また、2014年には1学期・2学期共に、家庭学習時間が3時間以上になったという生徒が導入前の生徒と比べて約2倍に増え、授業内で扱う演習量は、1.5倍以上増えました。加えて、生徒アンケートでは、「自分で考えるようになった」や、「教え合うことができるようになった」など学習姿勢の向上にも繋がっています。

授業内では、演習時間を増加させることができる。また、「アクティブラーニング」などの取り組みも可能。



教員の時間を削減しながら、3か月で驚愕の成績向上成果を創出!／**若松第一高等学校(福島県)**

全国大手B社の基礎力診断テストを実施したところ、4月と8月に実施した模試の結果は前年よりも大きく上回りました。Cランク以上のスコアを獲得する生徒の数が、なんと5.6倍にも増えたのです。

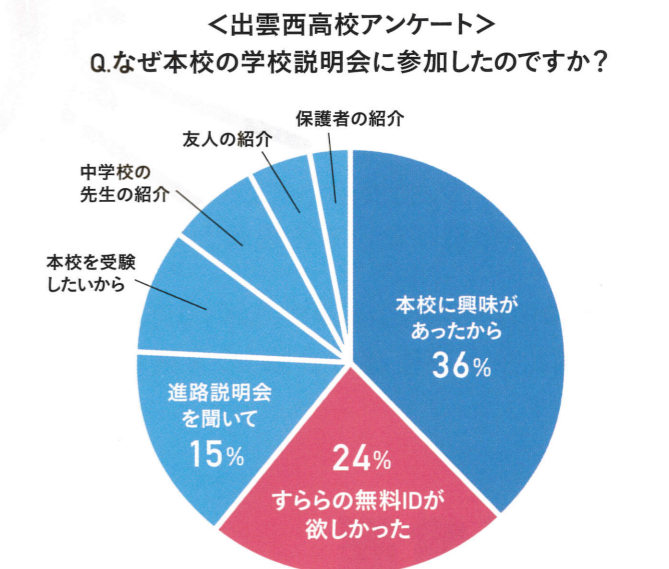
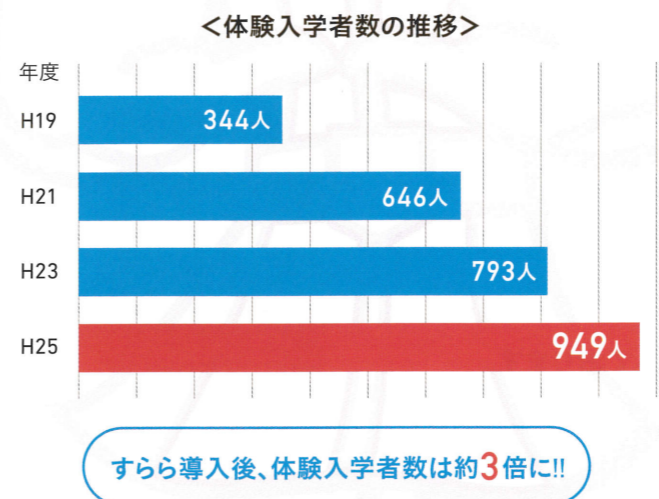
高校1年生の五十嵐未帆さんは4月から8月までの3ヶ月間で、全国大手B社の基礎力診断テストの英語の結果を5ランクもアップさせました。学校の定期テストでも大きく点数を伸ばし、1学期の中間テストでなんと94点に!以後、毎回90点台をキープしているとのこと。英語の成績が伸びたことで国際交流基金の復興事業「キズナ強化プロジェクト」に若松一高の代表の一員として選ばれ、2013年1月8日からアメリカのシアトル、フェニックス、サンフランシスコ等の高校や大学で東日本大地震の震災と被災地復興の現状について英語でスピーチをしてきました。地元紙や、現地の新聞にもその様子が取り上げられました。



オープンスクールの特典で「すらら」を活用! 体験入学者数が3倍になり、生徒数も大幅に増加!／**出雲西高等学校(島根県)**

オープンスクールにおいて参加生に特典として「すらら」のIDを配布し、「すらら」の体験会も実施しました。その結果、前年度に比べて参加者を260名も増やすことに成功しました。毎年、参加者は増加し、2015年度は、実施前より600名以上増え、3倍になっています。当日の参加者アンケートでは、オープンスクール参加の動機として「すららのIDが欲しかったから」と答えた生徒が多数いて、体験会の感想も満足度比率90%以上と大変好評でした。また、10月や1月の英検を受験する生徒は「すらら」の英検

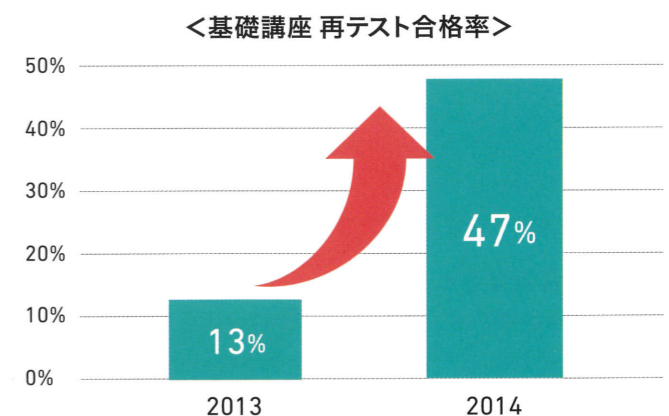
対策コースを活用しました。「すらら」を使って家庭で学習する様子を傍で見ていた保護者からは「このような個別対応の学習手段を持っている学校は安心できる」という評価を頂けています。オープンスクールの取り組みは、参加者増だけにとどまらず、入学者数の大幅な増加をもたらしました。入学者数は、毎年増加し実施前より1.3倍以上になった年もあり、この10年間で最も多い入学者の獲得に成功しました。近隣の他校が入学者数を減らす中での大健闘です。



「すらら」で入学後の学び直しを実施し、基礎講座のテスト合格率が3倍に!／**K大学**

K大学では、基礎講座の単位認定テストに落ちた学生の再テストの合格率が14%と低迷していましたが、2014年には「すらら」を使って学習をした学生たちの合格率が47%と飛躍的に向上しました。10月から12月の期間で、学生たちは国語と数学の合計100ユニットの学習をほぼ全員が終える事が出来ました。学生全体の3ヶ月間の一人あたり平均学習時間は20時間以上となり、中には、目標範囲以外の箇所も自学自習し、60時間以上学習をしている学生もいました。2015年からは、AO入試などの学生に対する入学前課題としても活用中。作問や採点、課題の印刷、発送などの煩雑な業務もなく、個々の学力に合った課題を提示する体制を実現しています。また、1年生の全学部400名を対象に各学部で入学後の学び直し教材として導入をしています。開

始して2ヶ月間ですでに50時間以上学習している学生もいますし、400名全体の平均学習時間は2ヶ月で平均20時間以上となっています。



オンライン英会話 **OLECO** が選ばれている

REASON/
4つの理由

REASON/

1 学習指導要領
準拠!

学習指導要領に沿った学習ができるので、いきあたりばったりの指導にならず正しい順序で英会話を習得できます。また先生は生徒の学習進捗やその評価の管理が可能。子どもたちは自然に「聞く」「話す」を身につけることができます。

現場に合わせた
進行管理ができる!

Skypeでは不可能だった
通信履歴の管理を実現!

REASON/

安心の専用システムで
一元管理が可能

2

専用システムを使って、予約から受講、成績管理までの全てが可能。Skypeなどを使用しないため、「個人情報の登録」や「講師との直接やり取り」を避けることができ、子供たちにも安心して利用いただけます。

REASON/

3 操作もカンタン!
3クリックでOK!

パソコン操作に慣れない小学生/中学生でもカンタンに操作可能です。なぜなら『OLECO』はブラウザを開き、たったの3クリックで驚くほどカンタンにスピーディーに授業を開始できます。

操作がカンタンで
現場でも教えやすい!



人件費がかからない!



REASON/

講師を採用する
必要もなし!

4

従来の塾の授業において「聞く」「話す」を担保しようとする、外国人講師などを新たに採用する必要がありました。『OLECO』の導入なら、そのリスクもゼロ。専門的な教育を受けた講師のレッスンをいつでも受けることができます。

オンライン画面の使い方

How do you use it?

外国人講師と
マンツーマン授業!

顔を見ながら話せるので、コミュニケーションもスムーズです。Skypeなどのアプリケーションも不要で、安心して使用できます。

書きこんだり、マーク
することもできる!

講師、生徒、どちらからも画面に書き込むことができるから、重要な箇所をチェックするなど、まるで目の前に講師がいるかのようにやり取りすることが可能です。

画面に表示される
テキストに沿って学習!

学習指導要領に沿ったテキストを画面上に表示。授業で習っていない内容が出てくることなく、学習進捗に応じたレッスンを受講することができます。

チャット機能も搭載!
ライティングにも対応!

画面に文字を書き込むだけでなく、チャット機能を使って、文字を入力しながらの学習もできます。



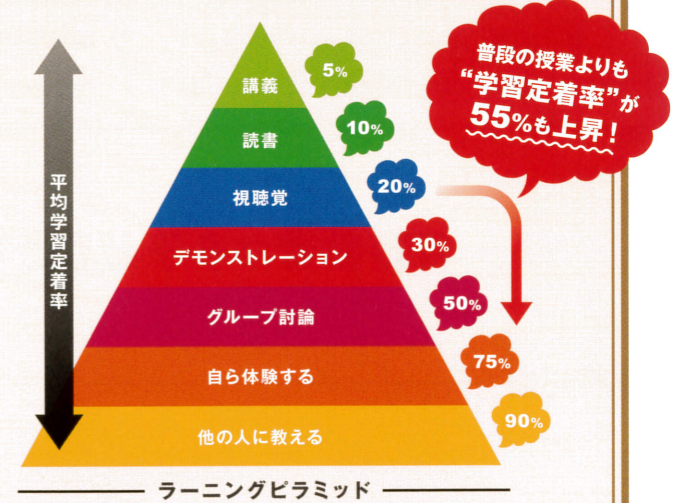
能動的な学びを通して、英語力を定着させる。

自ら発信して学習定着率を高める

アメリカ国立訓練研究所 (National Training Laboratories) の研究によって導き出された、学習定着率を表す「ラーニングピラミッド」によると、自ら発信しながら学ぶことで、学習した内容をより定着させることが示されています。

効果的なマンツーマンシステム

画面に書き込んだり、外国人講師と対話しながら進める授業は、子どもたちの学びの定着により効果的な学習法と言えます。



出典: U.S. National Training Laboratories

つまり! 数あるオンライン英会話サービスの中でも、OLECOほど「教育現場を考えた」ものはありません!

教材導入風景

Introduction Example



撮影協力: 品川区

教育現場からあるご質問

Frequently Asked Questions

Q 受講する曜日や時間は固定ですか?

A 固定でも変動でも提供可能です。毎週定期的なサイクルで受講することをお薦めしていますが予約枠が空いていれば生徒の都合などに合わせて不定期な受講も可能です。

Q 講師は毎回同じ方ですか?

A いいえ、ランダムです。様々な講師と話す機会が得られるように講師の固定化はしていません。毎回新鮮な気持ちで授業に取り組み、コミュニケーション能力の向上も期待できます。

対応動作環境

タブレット	P C	
対応OS	対応OS	ブラウザ
<ul style="list-style-type: none"> ● iOS8, iOS9 (iPadアプリ) ※Androidについては、別途お問い合わせください。 	<ul style="list-style-type: none"> ● Windows 7, 8, 8.1, 10 ● MacOS X 10.8~10.10 	<ul style="list-style-type: none"> ● Google Chrome ● Firefox ● Opera

英語教育から子どもたちの未来を変えていく

総合販売店

STUDY LAB!

株式会社スタディラボ
 東京都文京区小石川5-5-2 バンビビル7F
 TEL:03-6902-1151 FAX:03-6902-1154
 URL:http://studylab.co.jp



対象
中学生



受験対策も英検対策も対応!

2020年の大学入試改革に向けて4技能化が加速! 「聞く」「話す」を習得し、バランスよく4技能を身に付けられます。

学習塾や学校が導入しやすい安心安全設計!

教育現場で活用頂くことを前提に作られた「Skypeを使わないレッスン専用システム」に。レッスンの予約から運用まで一元管理可能で安全にレッスンを提供できます。

生徒の学習意欲が高まり、もっと英語を話したくなる!

講師は全員しっかりとした訓練を受けているので、笑顔で丁寧に授業が進みます。その結果、「また話したい」「もっと話せるようになりたい」という生徒の学習モチベーションを高め、英語そのものへの興味関心を引き出します。

My dream is to make friends
all over the world !!



塾・学校のために作られた 教育現場で最も使いやすい まったく新しいオンライン英会話

2018年度から移行が始まると予想される英語の教科化。
「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能をバランスよく習得し、
使える英語を身につける教育が必要とされます。

対象
小学生

体感的な学びを子どもたちへ

音を聞き取る力に優れている小学生のうちから英会話を始めれば効果は歴然！
外国人講師とのマンツーマンのレッスンでインプットとアウトプットの全てを
英語で出来るから習熟スピードは抜群です。



選ばれる理由 1

**定着度の高い
スパイラル学習方式採用**

カリキュラムを通して同じ単語や似た
センテンスを複数回練習します。繰り返
すので気づかないうちに話せるよう
になっていることを実感できます。外
国人講師が教える指導マニュアルも
日本人が作成しているため、つまづき
やすいポイントを重点的に
トレーニングできます。



選ばれる理由 2

**500語以上の英単語を
習得可能**

中学に入学するまでにOLECOジュ
ニアを使って500語以上の英単語
を習得できます。コース終了時には
英検5級レベルの会話力が身に付
きます。レッスンにはゲームなども
取り入れ飽きさせない体感的な学
びが出来ます。

500
words

選ばれる理由 3

**生徒も管理者も
カンタン操作でOK**

小中学生が使用することを前提に
開発したシステムを利用するためパ
ソコン操作に慣れない小学生でも
カンタンに操作可能です。操作性
が高く、誰もが1度使えば簡単に使
いこなせます。また、管理者も生徒
の受講進捗をスムーズに
確認いただけます。

3
Click!

つまり！数あるオンライン英会話サービスの中でも、
OLECOほど『教育現場を考えて作られた』ものはありません！



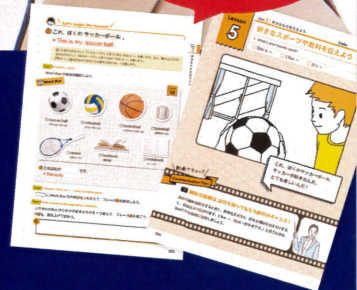
対象
中学生

学習塾のために作られた 教育現場で最も使いやすい 新しいオンライン英会話

学習指導要領準拠
専用テキスト

英検準2級相当「話せる英語」が身につく

学校で学ぶ英語はもちろん、「話せる英語」が身につきます。昨今、各種英語検定が入試結果に影響を
与えるようになってきました。塾や学校で学ぶ「読み」「書き」に加えて、OLECOを使って「話す」「聞く」の
対策をいち早く強化しましょう。



対象
小学生

「楽しく」マンツーマンで学ぶ！ 英語学習になにより大切な 「続けられる工夫」が満載！

小学生のうちから
500英単語マスター

500英単語をスパイラル学習方式で習得

中学に入学するまでに、500語以上の英単語を繰り返しの学習で自然に習得できます。中学校英語への
準備と共に、コース終了時には英検5級レベルの会話力が身につきます。レッスンにはゲームなども取り
入れ、楽しく英語を学ぶことが出来ます。

要予約

オンライン英会話OLECO説明会開催！

Lecture 1 授業のデモンストレーション OLECOを体験していただけます！
Lecture 2 OLECOの正しい活用法 塾として最大限の活用方法をご紹介します！

関東会場（東京）

日時
6/23(木) 27(月)
時間各日 11:00~12:30

関東会場
会員制難関受験専門塾elio 茗荷谷校
東京都文京区小石川5-5-2 パンビビル7F
丸の内線・茗荷谷駅 徒歩1分



関西会場（京都）

日時
6/20(月) 30(木)
時間各日 11:00~12:30

関西会場
学塾MIRAI 御池校
京都市中京区柳八幡町75-6 LS京都ビル 6F
烏丸御池駅・京都市役所駅 徒歩5分



OLECOが学習塾に選ばれる理由とは？

資料請求 説明会お申し込み は「FAX/HP/E-mail/TEL」から▶



「楽しく」マンツーマンで学ぶ 英語学習に必要な「続けられる」 工夫がされた英会話

オンライン画面の使い方

How do you use it? 外国人講師とマンツーマン授業!

顔を見ながら話せるので、コミュニケーションもスムーズです。Skypeなどのアプリケーションも不要で、安心して使用できます。

How do you use it? 書きこんだり、マークすることもできる!

講師、生徒、どちらからも画面に書き込むことができるから、重要な箇所をチェックするなど、まるで目の前に講師がいるかのようにやり取りすることが可能です。



学習塾に選ばれる理由1

受験対策も英検対策も対応!

2020年の大学入試改革に向けて4技能化が加速!「聞く」「話す」を習得し、バランスよく4技能を身につけられます。授業は学習指導要領に準拠しています。

学習塾に選ばれる理由2

学習塾が導入しやすい安心安全設計!

教育現場で活用していただくことを前提に作られた「Skypeを使わないレッスン専用システム」を活用。レッスンの予約から運用まで一元管理可能で安全にレッスンを提供できます。

学習塾に選ばれる理由3

学習意欲を高め、英語が話したくなる!

講師は全員しっかりとした訓練を受けているので、丁寧に授業が進みます。その結果、「もっと話せるようになりたい」と英語そのものへの興味関心を引き出します。講師が毎授業ごとに、生徒個人へ指導報告書の作成もします。

学習塾に選ばれる理由4

操作がカンタン! 3クリックでOK!

小中学生の使用を前提にシステムを開発しました。パソコン操作に慣れない小学生でもカンタンに操作できます。誰でも一度使えばすぐに使うことができます。

つまり!! 数あるオンライン英会話サービスの中でも、OLECOほど「教育現場を考慮して作られた」ものはありません!

リアルタイムコミュニケーションで“英会話”を学ぶ

How do you use it? 外国人講師とマンツーマン授業!

顔を見ながら話せるので、コミュニケーションもスムーズです。Skypeなどのアプリケーションも不要で、安心して使用できます。

How do you use it? 書きこんだり、マークすることもできる!

講師、生徒、どちらからも画面に書き込むことができるから、重要な箇所をチェックするなど、まるで目の前に講師がいるかのようにやり取りすることが可能です。



How do you use it? 画面に表示されるテキストに沿って学習!

学習指導要領に沿ったテキストを画面面上に表示。授業で習っていない内容が出てくることなく、学習進捗に応じたレッスンを受講することができます。

How do you use it? チャット機能も搭載! ライティングにも対応!

画面に文字を書き込むだけでなく、チャット機能を使って、文字を入力しながらの学習もできます。

導入風景



Q 教育現場からあるご質問 1 受講曜日や時間は固定ですか?

A 固定でも変動でも提供可能です。毎週定期的なサイクルで受講することをお薦めしていますが、予約枠が空いていれば生徒の都合などに合わせて不定期な受講も可能です。

Q 教育現場からあるご質問 2 講師は毎回同じ方ですか?

A いいえ、ランダムです。様々な講師と話す機会が得られるように講師の固定化はしていません。毎回新鮮な気持ちで授業に取り組み、コミュニケーション能力の向上も期待できます。

OLECOジュニアにはこんな魅力が!

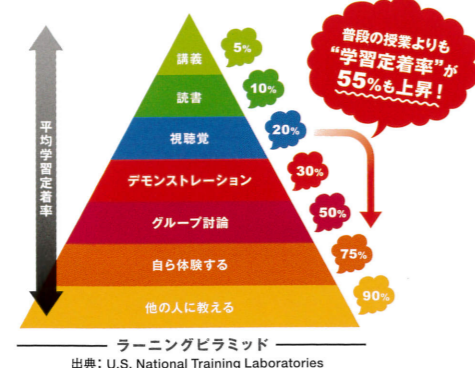
「相互に書き込み可能」「リアルタイムコミュニケーション」を最大限に活かしたレッスン内容に! 一緒に絵を描いたり、間違い探しをしたりと英語を学習していることを忘れるほどの楽しいレッスンに!

能動的な学びを通して、英語力を定着させる

自ら発信して学習定着率を高める
アメリカ国立訓練研究所 (National Training Laboratories) の研究によって導き出された、学習定着率を表す「ラーニングピラミッド」によると、自ら発信しながら学ぶことで、学習した内容をより定着させることが示されています。

効果的なマンツーマンシステム

画面に書き込んだり、外国人講師と対話しながら進める授業は、子どもたちの学びの定着により効果的な学習法と言えます。



「OLECOジュニア」の お問い合わせ・お申し込み先

STUDY LAB!

TEL 03-6902-1151

受付時間▶ 11:00~20:00
Eメール▶ info@studylab.co.jp

株式会社スタディラボ
〒112-0002 東京都文京区小石川5-5-2バンビビル7階

資料請求 説明会お申し込み

「FAX」からのお問い合わせは下記ご記入後、このまま送信ください。 FAX.03-6902-1154

お問い合わせ内容	<input type="checkbox"/> 資料請求 <input type="checkbox"/> 説明会お申し込み ※お問い合わせ項目に <input checked="" type="checkbox"/> をお付けください。両方にチェックも可能です。		
説明会ご参加の場合 ご希望の会場/日時	関東会場	<input type="checkbox"/> 6/23 (木) <input type="checkbox"/> 6/27 (月)	関西会場 <input type="checkbox"/> 6/20 (月) <input type="checkbox"/> 6/30 (木)
フリガナ	フリガナ	フリガナ	フリガナ
貴社名 <small>必須</small>	担当者名 <small>必須</small>		役職
貴社住所 <small>必須</small>	TEL <small>必須</small>	()	
E-mail <small>必須</small>	FAX <small>必須</small>	()	
説明会ご参加者名	フリガナ	フリガナ	フリガナ
	1	2	3

「HP/E-mail/TEL」からのお問い合わせはコチラから

教員のための アクティブラーニング 研修

文部科学省所管 教員研修センター委嘱プログラム
平成28年度教員の資質向上のための研修プログラム開発事業

この研修は、日本アクティブラーニング協会および株式会社ヒューマンデザインが、文部科学省所管・独立行政法人教員研修センターからの委嘱を受けて行う「教員の資質向上のための研修プログラム」です。



シアターラーニングとは？

独自の舞台創造メソッドによって、「やり方」ではなく「あり方」の研修として、多くの教育機関や企業での採用が増え続けている。教育機関においては、学生・教員のアクティブラーニングの基盤づくり、企業においては社員の自立、チームワークの向上等で効果を発揮している。

<導入事例>

各種行政機関(教員研修センター、各市町村教育委員会等)、各種教育機関(小学校・中学校・高校・大学・専門学校等)、大手テーマパーク、金融機関、コンビニエンスストア、不動産会社、保険会社、通信会社、コンピュータ関連会社、電子機器製造会社、食品関連サービス会社、百貨店、医療法人、社会福祉法人、高齢者介護会社、人材派遣会社、人材開発コンサルティング会社 等

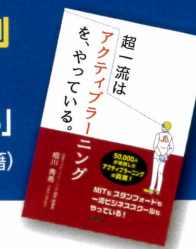
書籍発行のお知らせ


2016.7/7(木) 発刊

日本アクティブラーニング協会の書籍が発行されます。

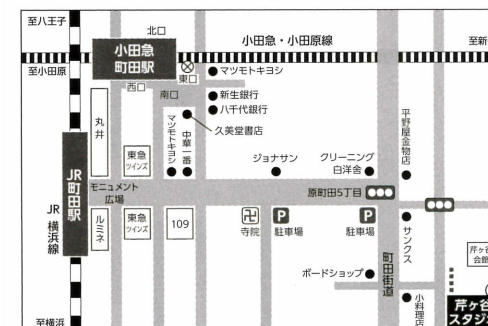
「超一流はアクティブラーニングをやっている」

(東京書籍)



名 称	教員のためのアクティブラーニング研修 シアターラーニングワークショップ	
日 時	A 2016. 8/ 8 (月) 13時00分～17時00分 (4時間) B 2016. 8/19 (金) 13時00分～17時00分 (4時間) ◎A・Bとも同内容です。複数回へのご参加はお控えください。	
定 員	各100名(先着順)※定員となり次第締め切りとなります。あらかじめご了承ください。	
参 加 費	無 料 ※交通費は各自負担となります。	
対 象	教職員(小・中・高・教育委員会) ★当日は必ず名刺を2枚ご持参ください。	
内 容	<input type="checkbox"/> 一流のファシリテーターになるために <input type="checkbox"/> アクティブラーニングの本質を考える <input type="checkbox"/> 成功するチームのつくり方とは？	
申 込 方 法	WebサイトまたはFAXにてお申しください。 ・Web / http://www.activelearning.or.jp ・FAX / 03-3222-7765 (別紙申込み用紙にて)	
開 催 場 所	音楽座ミュージカル 芹ヶ谷スタジオ 東京都町田市原町田4-24-29 Tel. 042-722-3385	

<アクセス> JR 町田駅北口・小田急線町田駅東口より徒歩 8 分



<共同主催>

文科省所管 教員研修センター委嘱プログラム実施
日本アクティブラーニング協会
株式会社 ヒューマンデザイン

<お問合せ> 株式会社ヒューマンデザイン
info@humandesign.co.jp

5つのMethod メソッド

1. スモールステップで楽しく続く 厳選200冊
2. らくらく読書を実現する 17段階速聴読音声
3. 読書の前後で語彙力アップ 語彙シート全1200枚
4. 読書の前後で読解力もアップ 読解シート全600枚
5. 読書の成果を4方向から数値化 読書指数®診断



Method メソッド 1

スモールステップで楽しく続く 厳選200冊

だれにでも愛される名作の数々

古今東西の名作、子どもに人気のシリーズもの、必読の伝記物、入学試験での頻出作品など、多彩なジャンルから厳選した200タイトルをラインナップしました!

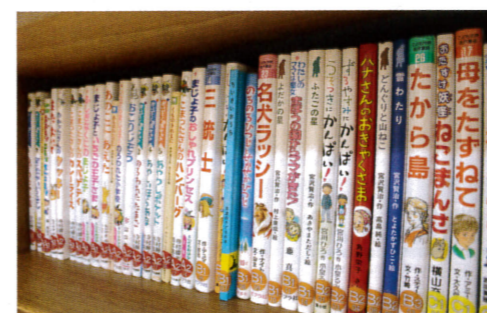


無理なく続くグレード制

書籍は、A~Fまでの6段階（グレード）に分類しました。
無駄のない選書で無理なく読書を進め、達成感を味わいながら、次のステップへの意欲を持続していけます。

スモールステップで意欲継続

6つのグレードは、それぞれのグレードを細かくグループ化しています。1つのグループの書籍を読破すると次のグループに進み、すべてのグループの本を読み終えると、次のグレードに進級します。迷うことなく次のステップに進めるので読書意欲が途絶えることはありません。



グレード	タイトル
A (小1~3)	まじよシリーズ、手ぶくろを買いに、かいてくポケットシリーズほか30タイトル
B (小2~4)	王さまシリーズ、雪わたり、おしいれのぼうけんほか30タイトル
C (小3~5)	モチモチの木、注文の多い料理店、ズッコケ & 若おかみシリーズほか35タイトル
D (小4~6)	銀河鉄道之夜、坂本竜馬、一休、くちぶえ番長、魔女の宅急便ほか35タイトル
E (小5~)	小学五年生、黄色い目の魚、キッドナップ・ツアーなど入試頻出作品ほか35タイトル
F (中学生~)	海と毒薬、あすなる物語、こころの処方箋など入試頻出作品ほか35タイトル

書籍タイトルの一例 ※ 書籍の重版状況により、予告なく変更する場合があります。

- Aグレード** 小1~3年
- Bグレード** 小2~4年
- Cグレード** 小3~5年
- Dグレード** 小4~6年
- Eグレード** 小5~中学
- Fグレード** 中学生以上

絵本タイプや人気シリーズで読書が楽しくなる!
名作にふれて心を豊かに! 伝記を読んで見識を広げる!
入試頻出作品も多数! 作者の想い、メッセージに迫る!